

DITA 索引テストデータ (日本語)

目次

テストデータ：日本国憲法

英数字データ	1
日本国憲法 前文	2
第1章 天皇	3
第2章 戦争の放棄	4
第3章 国民の権利及び義務	5
索引	i

英数字データ

2000 年問題

<DATA/>

XML 文書

<element/>

日本国憲法 前文

日本国民は、正当に選挙された国会における代表者をつうじて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたつて自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。

日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国との対等関係に立とうとする各国の責務であると信ずる。

日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ

第1章 天皇

第1条 天皇は、日本国の象徴であり日本国民統合の象徴であつて、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基く。

第2条 皇位は、世襲のものであつて、国会の議決した皇室典範の定めるところにより、これを継承する。

第3条 天皇の国事に関するすべての行為には、内閣の助言と承認を必要とし、内閣が、その責任を負ふ。

第4条 天皇は、この憲法の定める国事に関する行為のみを行ひ、国政に関する権能を有しない。

2 天皇は、法律の定めるところにより、その国事に関する行為を委任することができる。

第5条 皇室典範の定めるところにより摂政を置くときは、摂政は、天皇の名でその国事に関する行為を行ふ。この場合には、前条第一項の規定を準用する。

第6条 天皇は、国会の指名に基いて、内閣総理大臣を任命する。

2 天皇は、内閣の指名に基いて、最高裁判所の長たる裁判官を任命する。

第7条 天皇は、内閣の助言と承認により、国民のために、左の国事に関する行為を行ふ。

1. 憲法改正、法律、政令及び条約を公布すること。
2. 国会を召集すること。
3. 衆議院を解散すること。
4. 国会議員の総選挙の施行を公示すること。
5. 国務大臣及び法律の定めるその他の官吏の任免並びに全権委任状及び大使及び公使の信任状を認証すること。
6. 大赦、特赦、減刑、刑の執行の免除及び復権を認証すること。
7. 栄典を授与すること。
8. 批准書及び法律の定めるその他の外交文書を認証すること。
9. 外国の大使及び公使を接受すること。
10. 儀式を行ふこと。

第8条 皇室に財産を譲り渡し、又は皇室が、財産を譲り受け、若しくは賜与することは、国会の議決に基かなければならない。

第2章 戦争の放棄

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

第3章 国民の権利及び義務

第25条 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

2 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

索引

記号・数字

<DATA/>.....1

2000 年問題.....1

E

<element/>.....1

X

XML 文書.....1

あ

圧迫と偏狭.....2

安全と生存を保持.....2

委任.....3

永久にこれを放棄.....4

栄典

授与.....3

か

解決する手段.....4

確認.....2

各国の責務.....2

関係を支配する.....2

官吏の任免.....3

外交文書.....3

外国の大使及び公使.....3

希求.....4

基調.....4

享受.....2

恐怖と欠乏.....2

儀式.....3

国の交戦権

これを認めない.....4

国.....5

継承.....3

刑の執行の免除.....3

決意.....2

権威.....2

健康で文化的な最低限度の生活

営む権利.....5

憲法改正、法律、政令及び条約を公布.....3

憲法の定める国事に関する行為.....3

憲法.....2

確定.....2

権力.....2

減刑.....3

原理.....2

皇位の継承.....3

皇位.....3

行為.....3

皇室典範.....3

皇室の財産授受の制限.....3

公衆衛生.....5

行使.....2, 3

向上及び増進.....5

公正と信義.....2

行動.....2

国際社会.....2

国際紛争.....4

国際平和.....4

国事行為.....3

国事.....3

国政に関する権能.....3

国政.....2

国民の厳粛な信託.....2

国民の代表者.....2

国民.....2

国務大臣.....3

国会議員.....3

国会の議決.....3

国会の指名.....3

国会を召集.....3

国家の名誉.....2

国家.....2

国権の発動たる戦争.....4

さ

最高裁判所.....3

裁判官.....3

子孫.....2

社会福祉.....5

社会保障.....5

衆議院を解散.....3

主権が国民に存する.....2

主権の存する.....3

諸国民.....2

協和.....2

成果.....2

信任状.....3

信頼.....	2
自国のことのみに専念し.....	2
自国の主権を維持.....	2
自由のもたらす恵沢.....	2
確保.....	2
人類普遍の原理.....	2
崇高な理想と目的.....	2
崇高な理想.....	2
深く自覚する.....	2
すべての生活部面.....	5
正義と秩序.....	4
誠実.....	4
政治道徳の法則.....	2
正当に選挙された国会.....	2
政府の行為.....	2
世襲.....	3
摂政.....	3
接受.....	3
宣言.....	2
専制と隷従.....	2
戦争の惨禍.....	2
全権委任状.....	3
全世界の国民.....	2
全力.....	2
 た	
大赦.....	3
大使.....	3
対等関係.....	2
他国を無視してはならない.....	2
他国.....	2
達成.....	2
第 25 条.....	5
第 9 条.....	4
代表者.....	2
地位.....	3
誓ふ.....	2
地上から永遠に除去.....	2
努めなければならない.....	5
天皇の権能の限界.....	3
天皇の国事行為の委任.....	3
天皇の国事行為.....	3
天皇の地位・国民主権.....	3
天皇.....	3
特赦.....	3

な

内閣総理大臣.....	3
-------------	---

内閣の指名.....	3
内閣の助言と承認.....	3
内閣の責任.....	3
日本国の象徴.....	3
日本国民統合の象徴.....	3
日本国民の総意.....	3
日本国民.....	2, 4
恒久の平和を念願.....	2
人間相互.....	2
認証.....	3
任命.....	3

は

排除.....	2
批准書.....	3
福利.....	2
復権.....	3
普遍的.....	2
武力による威嚇.....	4
武力の行使.....	4
平和のうちに生存する権利.....	2
平和を愛する諸国民.....	2
平和を維持.....	2
法則.....	2
法律.....	3
法令及び詔勅.....	2
保持しない.....	4

ま

名誉ある地位.....	2
-------------	---

ら

陸海空軍その他の戦力.....	4
-----------------	---

わ

わが国全土.....	2
------------	---